

# 神小だより 第5号



令和6年7月19日

## 1学期が終わりました。明日から夏休みです。

校長室から見える景色も春から夏へと移り変わり、71日間を事故等なく無事終え、1学期の終業を迎えることができました。保護者の皆様には、ご理解とたくさんのご協力を頂き、ありがとうございました。保護者の皆様をはじめ地域の方々のお力なくしてはこの日を迎えることができませんでした。感謝の気持ちでいっぱいです。

本日、第1学期の終業式を行いました。式では、下記   について1学期を振り返るとともに、夏休みを有意義に過ごすために必要なことについて話をしました。

授業の始まりのチャイムを守ることができている

学習用具の忘れ物をすることがなかった

毎日出される宿題を欠かさずすることができた

外で元気に遊ぶことができています

廊下を走らず歩くことができています

毎日 あいさつができています

礼儀正しい言葉遣いができています

毎日10分以上は読書をしている

1学期に本を10冊以上読んだ

自分のことが好きである

ゲームは時間を決めてしている

挑戦したことがある

神山の好きなところを紹介することができる

友達を言葉や態度で傷つけてしまったことがある

しんどくて、面倒であきらめてしまったことがある

6年生にとっては小学校生活最後の夏休み。1年生にとっては小学校での夏休みは初めてです。どの学年にとっても、2024年の夏休みは一生に一度しかない貴重な夏休みです。学習の場が家庭や地域がベースとなる43日間です。規則正しい生活を心がけることこそ、家庭での生活や学習の充実が図られます。ご家庭でもお話をしていただき、有意義な夏休みとなるようご支援いただくとともに、「のびゆくすがた」のもと対話を通して、子供たちが自身の学習の状況にしっかりと向き合っ、人間力や学力等を高めていけるようご指導いただければ幸いです。

## 第65回名西郡水泳能力検定会 神領小大活躍! 自己ベスト更新続出!!

自己ベストの更新を目指して挑戦する子供たちの姿は、とても美しかったです。取り組んできたこと、努力してきたことが、全身に満ちあふれていました。女子50m自由形でトップバッターで呼名された神領小選手の大きな返事が会場と観る人の心に響き渡り、検定会がスタートしました。そして、出場した神領小19名の選手たちは、全力で最後まであきらめず泳ぎ切りました。その姿はとても感動的で、特に200m女子リレーでは、巧みなターンと力を振り絞って追いついて抜き出すという展開には、息をのみ・・・鳥肌が立ちました。

検定会での子供たちの姿を見て、『兆』の字が思い出されました。『兆』をつくりとし、へんの部分を『扌』にするか『辶』にするかで、意味は大きく異なります。『挑』と『逃』。「逃げる」と「挑む」には、その背景となる自身の課題に向き合って臨む気概と尽力する姿勢が直結します。自己ベスト更新に向け、逃げずに挑んだ子供たちはとても輝いていました。

結果として、悔しい思いをした子もいましたが、この検定会を胸を張って語ることのできる思い出、経験にして、次のステージへつなげてほしいと願っています。

## 「広報かみやま7月号」で4年社会科（環境学習）について紹介されました



広報かみやま7月号で特集「暮らしを映すごみのゆくえ」で、神山町4年生の学習の様子が掲載されています。ぜひご覧ください。

掲載の「ゴミ分別クイズ」を通してリサイクル意識を高



「水資源を守る」についても、学習しました。

(7月5日参観日にて)

め、神山の宝「自然を守る」活動につなげていきます。

## 学校閉庁日について

神山町では、学校の教職員における働き方改革の一環として次の通り学校閉庁日を設けています。

学校閉庁日 8月13日（火）～16日（金）

土、日及び学校閉庁日の学校への緊急な連絡については、676-1522(神山町教育委員会)まで連絡していただければ、担当者に転送されます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。